

2018年度日本オセアニア学会関東地区研究例会（第2回）のお知らせ

関東地区研究例会幹事 倉光ミナ子

第2回関東地区研究例会では、桑原牧子会員（金城学院大学）と山内由理子会員（東京外国語大学）をお迎えし、お二人が現在取り組んでおられる研究についてご報告いただきます。

新年早々の開催になりますが、万障お繰り合わせの上、ご参集くださいますようお願い申し上げます。

●日時：2019年1月5日（土） 13:00～17:00

●場所：東京医科大学西新宿キャンパス（東京医科大学病院と同じ敷地）

教育研究棟4F 第1セミナー室

※最寄り駅・東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」より徒歩3分

●プログラム（予定）

13:00～13:50 第1発表：桑原牧子会員（金城学院大学）

演題「希望と不安——核実験後のツアモツ諸島ハオ環礁における養魚場プロジェクト」

13:50～14:05 第1発表に対するコメント：中原聖乃会員（総合地球環境学研究所）

14:05～14:45 質疑応答

休憩（15分）

15:00～15:50 第2発表：山内由理子会員（東京外国語大学）

演題「エスニックグループの混淆の町で——オーストラリア北西部の町ブルームの日本人移民とその子孫」

15:50～16:05 第2発表に対するコメント：柄木田康之会員（宇都宮大学）

16:05～16:45 質疑応答

※例会終了後、会場近辺で懇親会を行います。

●問い合わせ先：倉光ミナ子（お茶の水女子大学） kuramitsu.minako@ocha.ac.jp